



インスピレーションになるろ



2018-2019 年度

国際ロータリー会長 / パリー・ラシン
2690地区ガバナー / 末長 範彦

会長 / 小汀 泰之 副会長 / 持田 稔樹
幹事 / 來間 久 会計 / 黒田 昌弘

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365 / IP : 050-5204-5816
URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
4月25日	三好・小汀・原伸 会員	地区研修・協議会報告
5月2日	休会	
5月9日	島根県消費者センター ① 消費生活相談員 久保 照美 様	消費者センターへの 相談の実態と対応
5月16日	島根県消費者センター ② 消費生活相談員 久保 照美 様	詐欺の手口を見破る 方法と、電話での対応

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
43	30	13 (5)	78.95 %	87.50 %

■欠席者

石原俊 / 石原輝 / 飯塚詔 / 飯塚俊 / 原孝 / 松浦 / 日野 / 園山
(山根 / 牧野 / 遠藤 / 大谷厚 / 河原)

■来訪者

林(出雲南)

■メイクアップ

4/23 大島卓・飯塚詔・持田祐(出雲)

4/24 大島卓(大社)

■次回例会受付当番

(5月9日) 神田慎一 / 高砂明弘 / 田中浩史

(5月16日) 大谷良治 / 恒松克己 / 内田節夫

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	5/20	6/17	6/24(-)	松江南
火	出雲	4/30(-)	5/14(-)		松江しんじ湖 4/30 5/7
水	大社	5/8 5/29			松江 5/1
木		(-) ; ビジター受付 なし			松江東 5/2 5/9
金	出雲南	5/17			

■会長挨拶

皆さんこんにちは。「平成」最後の例会となりました。今日は、早稲田大学野球部監督に就任した小宮山悟新監督の話をしたと思います。4/21の新聞に「早大・小宮山監督 初采配で大勝」という記事を見つけました。小宮山といえば、ロッテ、横浜を経てメッツでプレーした投手(通算 117 勝)です。彼は、2012(H24)年『天才なのに消える人 凡才だけが生き残る人』(ワオレスト出版)という新書を出版していました。

彼は、「早大で野球をやりたい」と心に決め、二浪し3度目の挑戦(一般試験)で入学します。憧れの早大野球部へ入部したときは 20 歳。そこで当時の石井連藏監督から「精神野球」を徹底的に叩き込まれ、大学通算 20 勝。ロッテヘドラフト1位で入団、その時 24 歳。入団してみて、自分の野球の才能は「天才」や「怪物」に比べると豊かなものではない、むしろ乏しいと感じます。そこで、「才能は誰にでもあるわけではないけれど、時間は平等にみんなに与えられている」と気づきます。一日を振り返る時間を寝る前に必ず作り、その日の事を真剣に考える時間を作る事を自分に課します。一日を振り返る時間を「次の日をより充実した一日にするための貴重な時間」と位置付けました。

彼は言います、自分のストレートは 140Km ちよつと、プロでは平均以下。バッテリーがびっくりするような変化球もない。だから、平均以下のボールをどのように使えば、バッテリーを打ち取ることが出来るのか徹底的に考えた。これが才

能のない人間の生きる道ともいっています。一日 24 時間をどう使うのか。一日一日は小さな「違い」かもしれないが、積み重なると、とてつもない「差」となる。

一生懸命という言葉あります。彼は、問います。「この一生懸命って何?」。一生懸命になることが非日常的であってはならない、一生懸命に打ち込むことが日常になれば、毎日血のにじむような努力をしても、それな日常なので、どうと言うことはない。たまに一生懸命やるから「非日常の一生懸命」をしたことで、その時点で満足してします。この満足が墮落の始まり。必死になって一生懸命やること、その一生懸命が毎日続けば、一生懸命でなくなる。そのことを石井監督から学んだと言っています。

才能の大きさだけで勝負は決まらない、むしろ才能以外の部分で差がつく。だから、才能以外で戦える武器を探せ、と結んでいます。久しぶりに、熱い本に触れることが出来ました。本日もよろしくお願ひ致します。

■幹事報告

1. 4/28(日) 出雲ロータリークラブ

創立65周年記念式典開催により会長・幹事出席致します。

18:30 ~ H 武志山荘

■委員会報告

プログラム委員会 : 5月例会プログラム予定表配布

■スマイル

林(出雲南)(久しぶりに例会、お世話になります。)

小汀(出雲南ロータリークラブ林不動様、本日はようこそお出かけ下さいました。本日は平成最後の例会です。楽しみましょう。)

來間(林不動さん、ようこそ…。私的にですが…菓子業界のけん引役、よろしくお願ひします。皆様GWに入ります。天皇の退位、即位もあります。良い休日をお過ごし下さい。)

榎野(出雲南RC林様のご来訪を歓迎して。日頃、息子が大変お世話になっており感謝申し上げます。)

■スピーチ・例会行事

地区研修・協議会報告

職業奉仕部門

三好 洋平

古瀬ガバナー補佐の基調講演後、午後よりカウンセラー: 渡辺好政元国際ロータリー理事、リーダー: 今井健次期ガバナー補佐、副リーダー: 楠戸登美夫次期ガバナー補佐、越河允次期ガバナー補佐の下、職業奉仕部門の協議会が開会しました。

事前に提出したアンケートの内容「①各クラブにおける職業奉仕活動の内容、②職業奉仕はクラブの活性化につながっているか、③次年度の活動計画、④職業奉仕とは何をすべきか」に沿って進められました。

①、③については各クラブ大きく異なることはなく職場訪問、表彰を行っている所がほとんどでした。②についても異業種の会社、経営者、従業員と関わりを持つことで多くを学び、自己研鑽、対外PR、新規会員入会等クラブの活性化に繋がるとのことでした。④の「職業奉仕とは何をすべきか」という議題の際、社会奉仕と職業奉仕の線引きについて多少意見が割れる事もありましたが、4つのテストを胸に抱き職業を通じて社会に貢献しようとの事でした。

最後に今井リーダーがロータリーの目的、ロータリアンの行動規範、4つの

テストを読み上げ、渡辺カウンセラーが「ロータリーは奉仕組合ではなく奉仕の心を持った人たちの集まりです」とお話をされて閉会しました。

国際奉仕部門

リーダー 佐々木哲也 会員、副リーダー 金谷晋爾 会員
カウンセラー 佐藤芳郎 研修リーダー、鳥居滋 パストガバナー

小汀 泰之

1. 過去2～3年の国際奉仕活動について

- ①台湾の中学校への体育関係備品等(ランニングマシン等)の設置(岡山西南)等海外に対して直接活動する事業の紹介
- ②交換留学活動や語学研修生の派遣および受入等の交換留学事業
- ③地域地元に住んでいる留学生や外国人に対する活動
 - ・会員による無料健康診、健康相談
 - ・国際交流振興基金を活用して留学生に対して奨励賞等の表彰をする事業及び留学生のための浴衣着付け教室等を通して日本の文化や食文化を体験してもらう活動
- ④その他
 - ・活動使用済み切手の収集、書き損じハガキの収集⇒国際奉仕に役立てる活動へ

2. 地区世界社会奉仕資金(DWCS)他、地区補助金を活用した活動について

- ①ボランティアのリーダー育成事業
- ②タイの特殊養護学校へ手洗い水飲み場を設置した事業及び医療機器の贈呈事業
- ③地元の在留外国人向けに医療機関へかかるための説明パンフレット作成配布事業(出雲中央)

3. 2019-20年度、あるいはそれ以降で計画されている活動について

- ①現在活動している内容を継続実施するクラブがほとんど
- ②世界ジオパークへの認定を受け、内部理解から取り組みを始め、国際交流へつなげていきたい(隠岐西郷)

4. 海外との交流活動

- ①姉妹クラブとの交流、青少年交換派遣を通じて海外との交流を深めたい
- ②西日本豪雨災害に対する海外からの支援に対しての返礼活動(倉敷)

5. 米山記念奨学会への寄附及びその取り組み

- ・各クラブの会費や米山ランチ、米山ボックスを活用して寄付活動及び特別寄附を奨励

青少年奉仕部門

原 伸雄

大谷委員長の代理として部門別協議会「青少年奉仕部門」に出席させて頂きました。

リーダー(司会)は高橋功一ガバナー補佐、副リーダー 原武仁ガバナー補佐と村木晴一ガバナー補佐で協議会が始まりました。

テーマとしては

- ①「過去2～3年における青少年奉仕活動について」
- ②「青少年奉仕はクラブの活性化に繋がっているかについて」
- ③「2019-20年度、或いはそれ以降で計画されている活動について」
- ④「ローターアクト、インターアクトについて」でした。

①では例に挙げると交差点での見守り活動、ボウイスカウトとの地域の川清掃、あま藻の生息保護、ソフトテニス大会など、各クラブとも地域性を活かして様々な活動をされており、参考になりました。

②ではメンバーが少ないクラブほど参加率が良く(参加しないと活動が成立しない)、反面メンバーが多いクラブほど参加率が低い傾向にあるようです。またスポーツ系の活動では、メンバーは多くいるが経験者が不在となり、活動が困難になってきているクラブもありました。このような現状ではありますが、行っている活動は非常に良いと感じているクラブが多く、今後はどうすれば参加メンバーが増えるかが課題となっているようです。

③では通年の活動を行うクラブが多かったです。また女性の参加もあり、女性目線で今までとは違う活動も考えているクラブもありました。

④ではメンバーの中でも知らない方が多く、次の通り説明がありました。
インターアクト: 12～18才までの青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブ
ローターアクト: 18～30才までの青年男女のためのロータリーが提唱する奉仕クラブ
以上が報告となります。

代理出席でしたが、各クラブがどのような活動をされているのか知ることが出来、今後の青少年奉仕活動の参考になったと思います。